岩淵多喜子 Takiko IWABUCHI

海外での活動後、1999年<Dance Theatre LUDENS>を設立。代表作にパークタワーネクストダンスフェスティバル委嘱作品“Be”、“Es”、“Distance”、新国立劇場委嘱作品“Against Newton”等。“Be”にて横浜ソロ×デュオコンペティション横浜市文化振興財団賞及び在日フランス大使館賞受賞、“Distance”にて日本舞踊批評家協会新人賞受賞。「コンテンポラリーダンスの創作手法や方法論に習熟した日本では数少ない振付家の一人」として国内外で高い評価を受けている。

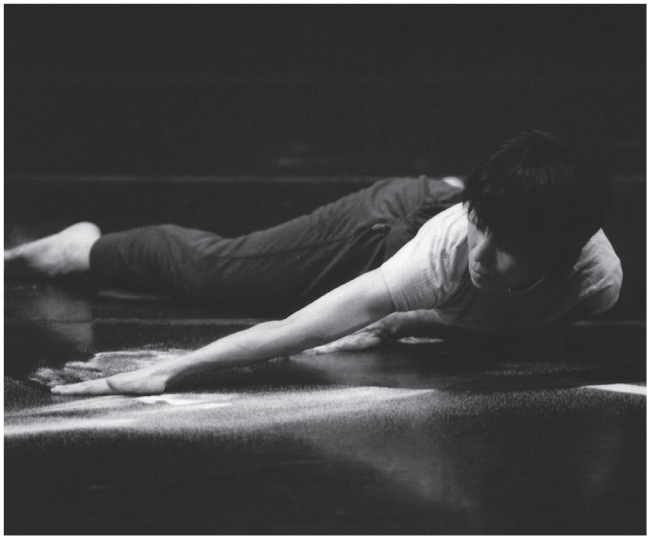

Photo:塚田洋一

所属カンパニー	Dance Theatre LUDENS
ホームページ	http://dtludens.jp/
連絡先(担当)	岩淵多喜子
住所	埼玉県川口市
電話	080-3028-5320
FAX	048-281-5320
E-mail	dtludens@gmail.com
在住地	東京都調布市
出身地	埼玉県川口市

活動歴・受賞歴

○活動歴

〈1999年〉Dance Theatre LUDENS設立
〈2000～02年〉パークタワーネクストダンスフェスティバル参加。『Be』、『Es』、『Distance』連続発表
〈2001年〉横浜ダンスコレクションSolo×Duoコンペティション参加。『Be』-duo version-
〈2003年〉『Against Newton』(新国立劇場小劇場)
〈2004年〉『Against Newton II』(新国立劇場小劇場)
〈2006年〉『Moments』(秋吉台国際芸術村、横浜赤レンガ倉庫)
〈2007年〉『Moments07』(横浜赤レンガ倉庫、札幌コンカリーニョ)
〈2009年〉『「Creation2009」ダンスが見たい!! Vol.11』(D一倉庫／東京)／カンボジア(プノンペン)レジデンス　現地ダンサーと作品創作
〈2010年〉『「からだのキモチ」東京文化発信プロジェクト　パフォーマンスキッズトーキョー』(東京芸術劇場)
〈2011年〉LUDENS新作公演『Anonym-失いうるもの-』(吉祥寺シアター)／『1 hour before Sunset』横浜トリエンナーレ関連企画／ダンス活性化事業(サラダホール　大阪府阪南市)『1 hour before Sunset』+WS作品
〈2012年〉『Body Songs』(吉祥寺シアター)
〈2018年〉『Trifles』(吉祥寺シアター)

○受賞歴

〈2001年〉横浜ダンスコレクション2001 Solo×Duoコンペティション　横浜市文化振興財団賞、在日フランス大使館賞受賞　作品:『Be』-duo version-
〈2005年〉日本舞踊家批評家協会新人賞受賞　作品:『Distance』

ワークショップ歴

これまでに東京国際ダンスワークショップReActionを10年に渡り主催する他、地域創造ダンス活性化事業(伊賀市、豊橋市、阪南市、東松山市)、JCDN「踊りに行くぜ」関連ワークショップ(岡山市、広島市、珠洲市)、埼玉芸術劇場「MEET THE DANCE」、水戸芸術館、秋吉台国際芸術村、北九州芸術劇場、大阪ダンスボックス、京都芸術センター「コーチングプロジェクト」、アメリカSwarthmore Collage、フランスグルノーブル市大学マスタークラス、カンボジアプノンペン作品創作ワークショップ等、国内外で初心者から専門家まで対象者に合わせた様々なワークショップやアウトリーチ活動を実施し、コンテンポラリーダンスの魅力と身体と表現の可能性を発信している。
東京国際ダンスワークショップReActionディレクター、日本女子体育大学体育科学科ダンス学科講師。

可能なワークショップ等のスタイル

アウトリーチ

アウトリーチワークショップについては、各種学校(幼稚園、保育園～大学まで)、障がい者施設、高齢者施設等、現場の要望に合わせて柔軟に組み立てることが可能です。

❶遊びの要素を取り入れたワークショップ
親しみのある遊びのルールをもとに、動きや空間の可能性を見つけ、ダンスの動きに発展させていく内容です。

❷身体と感覚を繋げるワークショップ
ストレッチや簡単な動きから、呼吸、皮膚、視覚、聴覚など普段眠っている感覚を呼び起こす内容です。

❸コンタクト、パートナーワークのワークショップ
人との触れ合いを通してからだでのコミュニケーションの楽しさ、可能性を探る内容です。

公募ワークショップ

創作ワークショップ

❶～❸の内容を発展させ、最終的に受講者が自分やパートナーとアイデアを共有しオリジナルな動きを作り出していく内容です。最終的に各自創作したものをお互いに見せ合い、動く喜び、互いの個性を見る、見せる楽しみを味わいます。
(1日3時間程度×5日以上で受講生が創ったマテリアルを組み合わせ、一つの小作品としてショーイングまで繋げることも可能です。)
※上記の内容はダンスの経験、性別、年齢も小学生低学年から大人まで可能。クラスの細かい内容は基本的に上記を組み合わせながら、受講者のレベルと要望に合わせ適宜調整、柔軟に対応します。
※上記の内容の他、学校の授業とリンクした内容ー美術、音楽、体育、国語等とリンクさせたワークショップ、親子ワークショップ、夫婦ワークショップ、身障者向けワークショップ等も可能です。

◎実施条件(共通)

▶参加人数:20名程度　▶アシスタント:基本的に1名必要。(予算に応じて対応)　▶1日の実施可能回数・時間:2～3コマ ※1コマ90～120分　▶必要機材等:CDプレーヤー　▶場所:会議室から体育館まで対応可能(広さ60㎡程度以上)
▶対象:小学生から年配まで年齢経験不問

この事業で可能な公演スタイル

レパートリー作品

❶『Moment』
時間と記憶をもとに綴られる岩淵のソロ作品
▶上演時間:約20分　▶出演者数:1名(登録アーティスト)　▶同行スタッフ:照明1名　▶現地スタッフ:舞台監督1名、音響1名、仕込要員2名程度　▶上演環境:⑴会場の広さ・形状:8m×8m程度以上　⑵床:リノリウム(黒)　▶その他:小道具として缶20缶程度と砂(1缶分程度)を持ち込み

❷『1 hour before Sunset』
▶上演時間:60分　▶出演者数:5名　▶同行スタッフ:照明1名　▶現地スタッフ:舞台監督1名、音響1名、仕込要員2名程度　▶上演環境:⑴会場の広さ・形状:10m×10m程度(それ以下でも対応可能)⑵床:リノリウム(黒)　▶その他:通常のプロセニアム形式の他、舞台上舞台での上演が可能。

市民参加作品

公募ワークショップを発展させた形で市民参加型の作品の創作が可能です。(内容は公募ワークショップの欄をご参照ください)
▶上演時間:30分～1時間　▶出演者数:10～20名程度 ▶現地劇場のスタッフで柔軟に対応可

◎基本的なプログラム

▶❶+市民参加作品+アフタートーク(全体60～80分程度)
▶❷+アフタートーク(80分程度)
▶市民参加作品+アフタートーク(全体60分程度)